

平成27年度 精華町議会報告会（実施報告書）

1 開催日時・参加者等

【対象団体名等】 日 時	会 場	参加者数（人）		
		男	女	計
【青少年健全育成協議会】 11月4日(水) 19時～20時46分	交流ホール	10	1	11
【商工会】 11月6日(金) 19時～20時53分	商工会館	20	1	21
【一般住民】 11月7日(土) 19時～20時54分	交流ホール	8	0	8
合 計		38	2	40

2 出席議員（役割分担表含）

	司会者	報 告 者				記録者	出席議員
		予算 決算	総務 教育	民生 環境	建設 産業		
11月4日	佐々木	岡本	柚木	山本	神田	宮崎	村田、岡本、宮崎 森元、森田、今方 内海、柚木、山本 神田、塩井、山口 安宅、三原、奥野 佐々木、坪井、杉浦 (3日間とも全議員出席)
11月6日	森元	三原	山口	塩井	安宅		
11月7日	奥野	佐々木	森田	今方	坪井		

《 参考 》

意見交換テーマ

青少年健全育成協議会 (11月4日)	商工会 (11月6日)	一般住民 (11月7日)
青少年と地域 ～ これからのまちづくり のために ～	～ 精華町をもっと 知ってもらおう ～	・ 自主防災活動 ・ 健康づくり ・ 公園と歩道の維持管理

3 意見交換

1) 議会報告会に対する意見・提言等

【 青少年健全育成協議会 (11月4日) 】

- Q 一般的な報告。子どもの事についての報告がほしかった。小松市の研修についての報告がほしかったがパスしてしまった。青少年の協議員の参加によるものなので、そこを重点的に教えてほしい。P3の「決算のあらまし」は項目をたすと合計にならない。合計金額はあわせてほしい。今後対象者を目的とした(今日のメンバーを見て)報告をしてほしい。今後の課題としてほしい。
- A 表の計算があわないのは、左に書いてあるように全て「主な」のをのせてしまった。その他の項目を入れてなかった。2部の方で意見を聞きたかった。まずは、議会の報告を聞いていただきたいと思った。
- Q レジュメがほしかった。
- A 1P目の4.第2部：意見交換(テーマ)に書いてある。
- Q 今までは、中学校区別にやっていた。今回、団体さん対象にテーマを絞ってやろうと。また、初めてなので今までと同じように報告されたが、来年は他の団体とされるときに、同じようにやっていくのはどうかなあという気はするので、来年に向けて検討してほしい。
- A ご意見として受けておく。

【 商工会 (11月6日) 】

- Q 通年議会となり時間拘束が長くなって心配している。個々の議員活動で課題があれば。
- A おおせの通り、通年議会で活動は1年中で2つの委員会に入っている。多い人は3つ4つ。閉会中がないので出勤回数が多いが、そのわりに報酬は少ない。陰ながら不平不満が出ているのが現実。
- Q 予算決算委員会報告のP6の記述、施策に関する意見とは?具体的に。
- A 今回は行政から施策単位での資料が出てきたので、その資料に基づいて、この4つの意見が出てきた。例えば18なら、コミュニティ活動があるが、十分できていない。特に福祉分野でいろんな人の力を借りていかなければいけない。徘徊など地域と連携をとってコミュニティの施策を進めていってほしい。19は、例えば地震があった時。役場もダメージを受ける。1分でも早く元に戻れるように通常の業務に計画的に戻していくように。一部の優先的な危機管理はあるがもっと他にも、早めに作ったらどうかというもの。20は、子どもの時から学校教育の中で子どもだけでなく親に対してもやっていかないと男女共同参画社会は実現しにくいということから、学校だけでなく他も連携してやってほしい。21は、消防庁舎や精中など半分以上借金でやっている。平成30年にピークに達する。借金返しばかりはできないので、本来の自治体の業務もあるので優先順位をつけてやっていく。国などから得られるような補助金なども見つけてほしい。税収を

あげるためにも地元の業者の人が元気になってもらい、借金返しのピークをのりきりたい。

【 一般住民 (11月7日) 】

- Q P5の15。(町民体育大会の参加辞退地域が増えており、あり方を検討すること) 議会とのかねあいは?
- A 12団体が不参加で、住民から参加者が少ない地域、運営に対して行政がどう考えているのか。参加者が少ないので住民からの意見があったので意見を求めた。
- Q 桜が丘1丁目では、参加者50人。子どものある世帯20世帯の家族と自治会役員が参加する。住民のニーズにあってない。抜本的に変えないといけけないのでは。高齢化しているので子ども会と仲良くしないと集まらないと体協が言っている。高齢者にシフトしたやり方はどうか。今はお弁当を出しても来ない。例えば、70歳以上は20m走・80歳以上は10m走とか、参加者に商品を出すなど。行ったら得する時代にきているのでは。これでもダメならやめるべき。
- A 貴重なご意見。行政に伝える。
- Q 町長選で町長が精華町の借金がなくなって、これから黒字と言っていたが。
- A P2のAの債務残高のところ。平成22年には220億円、26年には184億円に減ってきている。町長就任の12年前から見ればもっと減らしているということ。本庁舎・むくのきセンターなどの箱ものをこの15年から20年造ったので、現在は返済している最中。
- Q ちなみに0になることはないけど、借金の割合がどこまで健全かわからないが、健全数値に対して議会は町に対してどういう要望をしていくのか?
- A 実質公債費比率14.0%。18%を超えた段階でピコピコサインがでる。今は町単独で何でもできる。家計と違い、お金ができたなら買おうというのではなく、建物は実際に使う人が負担する考え。基本的に0にならないし、0になるのはおかしい事態と考える。
- Q プライマリーバランスはしっかりしているということか?
- A 中味が本当に必要なものに使っているのか。目的によって個々判断が違うが、現状から言うとP3の下から3つ目の財政力指数0.687が本町の指数。1になれば不交付団体。0.313は国から交付金をもらっている。平均からいうと、かなり上の方である。財源確保をどうしていくか、まちづくりポイントになってくると思っている。
- A 商工会の意気込みを聞いてきた。道の駅や国際映画祭などの取り組みなどユニークな案を持っていた。農家の方でも川西いちご園や華やぎいちご園など、議会でも落いもの加工品で販売したらという案があった。
- Q 精華町、以前は農村地区。住宅開発でサラリーマン家庭の住宅供給の受け皿。農村部の人たちの生活の一体化がまだと感じる。住みよいまちづくりの位置づけが大切。税収が減る中、精華大通りに面してショッピングタウンができていくが、いい方向に向かっているが、空き地が埋まらない中のご苦労ではあるが、収益をあげていく取り組みを町議会が把握し、それに対して税収を保管していく取り組

みをしていくか聞かせてほしい。住みよいまちづくりをするためにはどうすればよいか。そのところにお金を使ってほしい。

A 貴重な意見、行政に伝える。

Q 少子高齢化、民生委員の役割が大切で、育成を具体的にどう考えているのか。民生委員の行政支援とは？

A 民生委員さんは苦勞されており、ほとんど無償でやっていただいている。3年間で、次の民生委員をつくれるように計画的に、今後ますます重要となってくるといふ意見が予算委員会が出された。

2) テーマ別意見・提言等

【 青少年健全育成協議会 (11月4日) 】

司 会 地域と子どもというなかで、議会に対する意見・活動のなかみなどあればご発言を。これからのまちづくりなどご意見があれば。

協議会 小松市の研修はどういう内容か？

司 会 P 17 民生のかたからなかみについて話してください。

議 会 各種の取り組みとして、ファミリーサポートセンターでの子どもの支援など、お母さんの支援などサポートする体制などの取り組みなど。子育てメール配信など、タイムリーに配信している。災害情報と同じレベルで入手できる。本町も情報を提供しているということで、さらにどう充実すればいいのか研修している。

議 会 精華町は子育て計画の中にファミリーサポートセンターを実施するという計画があるが、実施されていない。社協での1時間という支援や、シルバーでもしているので、今後の町の実施に向けて充実していくための研修。

協議会 各委員さんがどう思ったのか感じたこと、町としてどうしていくのかを聞きたい。他の委員の意見も聞きたい。

議 会 今回初めてですが、1部のほうは議会側からの1年の活動を報告させていただき、2部でテーマを決め、住民のかたからご意見をいただくことを中心に運営をさせていただいている。1部は全体的な報告。こんなことが起こっているなどのご意見がほしい。研修はレポートを出しているのを見てほしい。

協議会 議会での研修内容について聞きたくて来た。そこから、我々からの意見を出したい。考え方があれば聞きたい。

司 会 趣旨にずれがある。できるところは可能な限り答えていく。お互いにやっていくように。可能な範囲で相手の求めている方向でと思っている。

議 会 委員会での研修は議長に出されている。個人のバラバラの意見が出ている。統一した見解でとご理解願う。各議員の所感をもし調べたいのであれば事務局へ来ていただければ。ご理解を願う。

司 会 個人の意見は控えてもらっていい。テーマにそって、子育てメール配信とは？など事実に関することを言ってほしい。ファミリーサポートセンターに

ついてなど。こんな機能があるなど。可能な範囲で参考になるようなことがあれば報告してほしい。

議 会 ファミリーサポートは若い親が子どもの送り迎えを手伝ってほしいという場合、1時間700円から800円で、そこに登録したら受けられる制度。社協やシルバーもあるがバラバラで行政が一本で担うべきでは。精華町の計画にあり、小松市ではやっているので行ったが、支援してほしい人が多いのに、支援してあげる人が少ないという課題がある。実施するのがいつか、行政も検討中。小学校までの人に対する支援。

会 長 「これからのまちづくりのために」というテーマでの意見交換。事務局同士で意見をもらって支部長会などで報告していきたい。具体的な報告をもらえればありがたい。パトロールは夜7時から地域をまわってもらっている。3役は10時から回っている。精華町の子供達は、夜、出歩いていない。安心している。相楽の方にも健全育成協議会として入っていて事業がある。夏休みにはソフトボール大会が和東の運動公園であり、木津川市と東部3町村精華町も入って。チームを2チームだそうという中で今精華町は小学校1チーム。東部は1チームつくるのが精いっぱい。校長会でもお願いしているが精華町で2チーム作ってほしい。議会からも何らかの形でソフトボール大会、小学生の大会8月応援お願いしたい。相楽主張大会がある。小中の代表、東光1人、精中1人。昨年・一昨年、中学校の部で最優秀賞頂いている。27年度2月にある主張大会も応援お願いしたい。精華町の保護者だけではさみしいのでご協力をお願いしたい。

司 会 参加者からのご意見・報告を。

協議会 これからの青年壮年の活性化として提案だが、国のほうでは少子化。内閣府が800万ほど、結婚・出産・育児のセットで補助金をだしているが、子育てだけではお金がでない。まち婚などは国の予算の対象外。生身の人とコミュニケーションできない。婚活パーティーはそれぞれの対象の人からお金をもらってできる。夢を与えないと。出会いの方法も恋愛の仕方もわからない。女性とどう話すかなど。セミナーをひらくだけでも華創にのせたい。結婚しないことには子供を産むこともないし出産・子育てもない。取り組みをお願いしたい。

司 会 ご意見を聞いてご検討願います。

議 会 青少年の活動対象とされている年齢は？青少年というと幅が広い。子育て支援のサポートなどは幼児の関係なので、今後の資料作りの参考にしたい。

協議会 小1から中学生を対象にしている。小1に防犯ベルを配るところから始めて、パトロールとかあるいは主張大会など。各地域ののぼり旗に募集した標語をのせている。

議 会 ファミリーサポートは大切だが、昭和時代には保育所に迎えに行けなかったらお隣のおばちゃんが行けた。都市化の原因があってわざわざ制度を町や市・社協に作って契約的な関係を作っているのが全国的な流れ。子育ては人の関係を持ちにくい。どうしても孤立してしまう。子育て支援は若い人が同居をしていない。どういう関係、どういうコミュニティをつくるのがよいの

か。孤立しないで健全な子育てができるのか。何が足りないのか。知恵を頂きたい。

司 会 青少年にとって、こんなことがよい。やったらいいなみたいなことなどあれば。

協議会 光台では、子育てに対する応援ができないかとやっている。「さわやかウエスト」昨年あたりから子どもが学校にいけないサポート。スクールバスに乗り遅れたサポートなど。地域の人ボランティア的にできないか。わずかながら有償ボランティアで増やしていこうとしている。新興住宅のコミュニティが薄いので、長屋風の感じでもっとさかんになればいいし、また担い手として大変なことがあるので、行政はやってほしいと依頼はあるが議会でも協力してほしい。

司 会 何かあれば。

協議会 保育所で、お母さんが仕事にいつている。遠いところまで行っている。37.5度以上になると迎えに来てほしいと連絡が入る。仕事をほって迎えに行つて帰ってきたら子どもを見ないといけない。迎えに行つてもらつて見てただけのようなところがあればありがたい。熱を出しているの、見るのも怖いけど。いい方向にいけばいいなあ。

【 商工会 (11月6日) 】

司 会 税収が減つている中で、我々商売人が元気にやっていきたい。局長から概要説明・青年部・女性部・工業部・商業部から活動内容を説明する。

局 長 367の会員の事業所。役員の3役は、会長1名、副会長2名、理事20人、幹事2名。全て自分の仕事を持っていながら、大役をお願いしている。無報酬。4つの部会で組織されている。経営支援が3名、記帳指導員が1名、それ以外パート3人、局長の計8人の職員。各種の相談を受けている。相談を受けお力になれると考えている。(資料を用いて説明) これまでは経営基盤である記帳・税務指導を中心にやっているが、昨年経営の発達支援計画の概要が決まって、経産省のもと経営発達支援が入ってきた。新たな経営戦略支援を実施していきなさいという新たな計画を指示されている。現在採択を待っている。11月中には採択の結果が出る。採択されるかされないかによって商工会の値打ちが決まる。今まで我々が持っていなかった情報がおりにきて、会員さんに提供できる。

工業部長 木津川市には花火大会などあるが、精華町にはイベントがない。活性化して行こうということで、精華夏祭り盆踊り大会をした。何とか1回目は成功。アンケート結果で毎年やってほしいとのこと。予算にしても大変苦勞している。5000人来てもらっている。町長にも来てもらっている。議会にも協力してほしいし考えていただきたい。(お願い)

女性部 地域の振興発展。組織の活性化。福祉の全般においての増進。明るいまちづくりの担い手になればと活動している。京都府商工会女性部連合会が年に一度、健康づくりの増進と町の紹介など、その地域を知ってもらおうと開催

しているが、11月26日相楽地区担当で、精華町のPRをしたいと考えている。けいはんな記念公園で10時30分から3時30分まで。約2時間、けいはんな記念公園・水景園・メタセコイヤの精華大通り・国会図書館など、おもてなしをしようと思うが、120人ほどいるので、議員の方にも来てほしい。

青年部 20歳から40歳の経営者・後継ぎが集まって活動している。夏にはスタンディングバー・冬は相楽まちかど発見隊をしている。せいか祭りでは焼きそばの出店をしている。人づくりをしている。より良い経営者となるべく勉強している。来年50周年。協力お願いしたい。

商業部 一番会員が多く業種もバラバラでまとめるのは難しい。スイーツのフェアを新しくして昨年からの補助金事業3年間。スイーツ屋が多く、南の方はお茶の京都としてお茶をテーマとして試作品を作って全国的に知ってもらうようにやっている。光台も企業が入っているので、今年もピエラタウンもできているので今までの商業部とのつながりを考えながらやっていく。町との連携を図って精華町を発展させていきたい。

商工会 会員が増えていない。1つは加入率。60%を切ると局長はクビ。商工会役員は無償。補助金団体なので補助金を増やしてほしい。精華町をよくするために、商工業者の育成のため意識の向上・職員も相談に乗ってくれているので補助金の配分をお願いしたい。精華町を知ってもらう時、学研として恵まれている。新設企業など商工会加入の促進をお願いしたい。

議 会 平成26年度の決算として、町の補助は1千万円。非常に難しい。増やす努力はするが儲けていただくようお願いしたい。企業用地は満杯。新しい用地を確保して新たにやってもらったら。議会も政策的提案をしていく。加入促進を議会ができるのか、即答はできない。

商工会 言葉の援助がいただければと思う。精華町を知っていただければと思う。精華町を知ってもらうために、経営の発達支援で認定をもらおうと思っている。職員の増員などになるように。補助金など、努力をお願いしたい。京都府より精華町の方が多いがよろしくお願いしたい。

商工会 狛田駅前で商売している。狛田の駅周辺は平成元年あたり22店舗あったのに、今は3店舗ほど。休日には駅前なのにゴーストタウンになる。西・中、何も変わっていない。下水道工事だけされたが、北の玄関口がこれでいいのか。南・光台は素晴らしい町ができている。残念なのは狛田。祝園駅前も町ができている。開発をスムーズにしてほしい。

議 会 一度には無理なので途上にある東の方が29年に整備が終わる。次は駅中駅西。京阪の開発とともに開発があると思う。今年度予算の中で、祝園駅のような自由通路の最初の調査、広場などの基本調査からスタート。山手幹線が全線開通し、もう少し時間がかかるが狛田の開発が進むよう力を合わせていく。

商工会 提案だが、学研都市が文化に弱い気がする。先日京都国際映画祭があり、たばこと琳派400年とコラボした。風神雷神の屏風を付けて販売したいとい

ったら建仁寺が反対したので、吉本とコラボした。京都府・たばこ組合・吉本とコラボして京都市・木津川市・相楽郡で2個セットのたばこを販売した。700か所にポスターをはり昨年は4万人で今年は27万人の来場者。文化的な事業で、国際的な事業に参加することで観光客を呼べれば。

議 会 文化の香る町として文化で観光誘致できるように、今までもやっているしこれからもやっていく。

商工会 精華町を知ってもらう。住民自身が知らなければいけない。3つの駅周辺の活性化、人が集まってこそ活性化する。光台・精華台にいつているバスが登美ヶ丘に行っている。これがマイナスになっていると思うが、それ祝園駅に魅力がないのか。駅のロータリーの花だが、工夫してほしい。人が興味を示す駅前に。情報発信とブランド化。この町は農業のまち。6次産業の発展が大切で、農商工連携がスムーズにとれるように。新たな観光資源、神社仏閣がある。町外の人に伝えられるように検討・調査をしてほしい。議会には何か道筋をつけていただく役目になってほしい。

議 会 今後の方向性、向かうべき方向での発言。商工会の取り組みがいろいろあり心強い。特産品を作ったり、高齢者の人がシルバーで観光地をまわっていたり連携が大切だと思っている。農業商業高齢者のみなさん、文化が連携することがみなさまと地域経済が豊かになる取り組みをしていきたい。議会は広報などで、文化でいえば神社などを取り上げて載せている。洛伊モを加工品にして売り出したらどうかと提案している議員もいる。道の駅の構想をいわれるかたもいる。意欲的な取り組みが始まっている。

議 会 登美ヶ丘からの接続バスが通る。将来的に1500人の交流人口が増えるのでもう接続バスの実証実験がされた。けいはんな線の延伸に向けて進めていきたい。農業のブランド化として洛伊モが生産者組合を立ち上げ、イモ焼酎作りを来年から試行する。完成すれば商工会と連携する。神社仏閣は啓発活動を通してやっていきたい。

議 会 今回の広報では神社を紹介している。「まちをつくる人」で町の魅力を発信していく。PRしていく。

商工会 提案だが、こういう話し合いの場を作ってほしい。

議 会 十二分に望むところ。全員がそろふことは難しいが、したい。

【一般住民(11月7日)】

住 民 高齢者福祉プロジェクトで、災害時の要介護者を自主防災会に情報を流してもいいということで納得して書いてもらっているのに、なぜ情報が出せないのか。会長が福祉課に言っても情報をくれない。

議 会 原則、自治会の要請があれば情報は提供するとある。

住 民 防災無線の中身は？災害時桜が丘は163号線がやられたら孤立してしまう。町の主管部には電話はつながらない。何らかの手立てで情報のやり取りができるようにしたい。昨年か一昨年、農協連合がアマチュア無線システムを通してネットワークを構築したと新聞にでていた。桜が丘1丁目内部はデ

デジタル無線で連絡できる体制をとっているが、外に向かってはダメ。アマチュア無線を持っている人に向かって情報をやりとりしようということをやっているが、役場には連絡できない。何かの方法を講じたらいいのでは。

議 会 貴重な意見、行政に伝える。

議 会 防災無線は町長の公約にあるが、まだ決まっていない。

住 民 防災の件で、舟区（400世帯）は集会所にサイレンが設置されてない。舟区は知らせるかてがない。心配している。サイレンの設置を要望しているが、まだ何もなし。北稲は2つ設置されている。

議 会 意見として聞いておく。

議 会 難しいところがある。うるさいと言う。周りの自治会の了解を得てほしい。各自治会がどうしているのかわからないが、各自主防の活動を年1回4月の新年度に消防署からまわっていただいて、情報を集めてほしい。自治会の崩壊も社会的な現象でおこっていると認識しているなか、自治会と自主防は切り離してという話があるが、自治会ですらなり手がなく自主防のなり手があるのか、という意見も出た。毎年輪番制で意見を言う場所もない。積極的に消防に運営の仕方など年間スケジュールを教えていただきたい。運営を明確化させて考えてほしい。毎年、年1回。AEDの訓練だけ。避難訓練などなく、マニュアル作りなどばかりしている。

議 会 行政に伝える。

住 民 菅井区では、4月から自主防災会を発足させよ。何がいいのか。何に注意したらいいのか、わかりやすいようにしたいと思うが。この間、防災訓練の時、起震車がきて喜んでもらった。30万の器具などの補助金がでると言われ、消防団がやろうとしている。作るの簡単だが、自治会長は積極的で他のところを参考にやっていきたいが中身がどうか？菅井は精華町のはしで、精華中学校まで自主避難しなくてはいけない。どうやっていくのか。個人情報かわからなかったら何もならない。

議 会 作る時に行政に参加してほしいと伝える。

住 民 狛田に日本一危険な交差点ができる。安心安全なまちづくり、安全な道にしてほしい。

議 会 行政に伝える。

住 民 ガードレールのない場所が1か所。以前死亡事故がおこっている。又、20mほど歩道がないところがある。歩道の設置を要望する。資料は議長に渡す。

議 会 行政に伝える。資料を願う。

住 民 健康づくり、集会所の使われ方が充実していないと認識。運営ができてない。サロンのものを作りお茶など出したらどうか。公園と歩道の点。精華大通り、今年はきれいだが、中には伸び放題のところがある。私有地の雑草の管理など、6月と10月くらい所有者に対して指導してほしい。

議 会 行政も手をうっていると思うが伝えておく。ある地域ではサロンもあるし、わずかではあるが補助金もあるので作っていただいたらいい。自主的にお願いしたい。

4 アンケート集計結果

○ アンケートの回答者数 35人（うち、男性31名、女性2名、無回答2名）

	全 体			青少年健全育成協議会			商工会			一般住民		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
30代	1人	1人	—	—	—	—	1人	1人	—	—	—	—
40代	4人	4人	—	—	—	—	3人	3人	—	1人	1人	—
50代	3人	3人	—	—	—	—	3人	3人	—	—	—	—
60代	20人	18人	2人	7人	6人	1人	8人	7人	1人	5人	5人	—
70代	5人	5人	—	2人	2人	—	2人	2人	—	1人	1人	—
無回答	2人			無回答			1人			無回答		
合 計	35人			10人			18人			7人		

○ 設問1（参加のきっかけ）

	回覧(A)	議会広報(B)	紹介(C)	掲示板(D)	その他(E)	無回答
全 体	5人	3人	5人	1人	15人	6人

(上記内訳)	(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	無回答
青少年健全育成	—	1人	2人	—	4人	3人
商工会	2人	—	2人	—	11人	3人
一般住民	3人	2人	1人	1人	—	—

○ 設問2（開催時期等）

全 体	よい (F)	わるい (G)	無回答 (H)	
① 開催の時期	31人	1人	3人	
② 開催の時間帯	28人	4人	3人	
③ 報告会の内容	19人	8人	8人	
④ 報告会の資料	24人	6人	5人	
	評価する(I)	どちらとも言えない	評価しない(K)	無回答(L)
⑤ 報告会の評価	22人	9人	—	4人

(上記内訳)	＜青少年健全育成協議会＞			
	(F)	(G)	(H)	
①	8人	1人	1人	
②	7人	2人	1人	
③	3人	4人	3人	
④	4人	4人	2人	
	(I)	(J)	(K)	(L)
⑤	5人	3人	—	2人

	＜商工会＞			
	(F)	(G)	(H)	
①	16人	—	2人	
②	15人	1人	2人	
③	12人	2人	4人	
④	13人	2人	3人	
	(I)	(J)	(K)	(L)
⑤	13人	3人	—	2人

	＜一般住民＞			
	(F)	(G)	(H)	
①	7人	—	—	
②	6人	1人	—	
③	4人	2人	1人	
④	7人	—	—	
	(I)	(J)	(K)	(L)
⑤	4人	3人	—	—

1) 設問に対する意見等

(1) 設問 1 に対する事項

- ・参加のきっかけ「その他」での回答は、団体よりの「案内書」によるもの。

(2) 設問 2 に対する事項

設問①「開催の時期は」

- ・農繁期、秋祭りも過ぎで良かった。(商工会)
- ・農業が終わったから。(一般住民)

設問②「開催の時間帯」

- ・時期的にちょうど良い時間で良い。(商工会)
- ・中途半端におそいです。(一般住民)

設問③「報告会の内容」

- ・テーマにあわせた報告の方がよかったのでは。(青少年健全育成)
- ・一辺通りであり、わかりにくい。(青少年健全育成)
- ・今後もう少し時間を長く。(商工会)
- ・眠い話が多かった。(商工会)
- ・初回にしては良くできたと思う。(商工会)
- ・議会への要望が有り、一般的な報告。(商工会)

設問④「報告会の資料」

- ・表計算の数字が合っていない。(青少年健全育成)
- ・全ての案件に予算額を入れる。(青少年健全育成)
- ・対象者をよく考えてほしい。(青少年健全育成)
- ・当日配布よりも事前にお渡しすることができないのか。
それによって、質問がもっと出ると思います。(商工会)
- ・報告会用に解りやすい資料がほしい。(商工会)
- ・大変理解しやすい。(商工会)

(3) 設問 3 「意見交換のテーマで、お気づきになった点、また、発言できなかった事項」

[青少年健全育成協議会]

- ・参加者(出席者)に合った報告中心で進行してほしい。
- ・会議の主旨をもう少し対象に明確にしてほしかった。
- ・議会側からのアピール不足。議会報告が押し付けとなっています。
参加の意見を取り出せる資料(具体的)が不足です。このままだと参加者は減っていくのではないのでしょうか。
- ・各地域に青少年健全育成の委員さんがおられるが、出席要請とか参加の働きかけを議会側からも強く広めてもらいたかったです。第1回というのもわかりませんが少々残念な空気です。又、健全育成協議会の下部組織、たとえば、子どもみまもり隊、PTA、地域の防犯組織まで広報の力を出してほしい。
情報の提供(華創等)、町内の掲示板等。
- ・参加者は少ないが、本音が出てよかった。今後に向けて、始まったように感じました。

[商工会]

- ・今後、商工会との懇談会を続けてほしい。
- ・議員さんのお名前を机の上に置いてでも、もっとお名前を知ってもらい、親近感を持ってもらったらどうか。どなたが誰さんか、皆さん(参加者)にもっと知ってもらったら(お名前を)良いと思う。
- ・議会議員のみとの意見交換に加え、行政と議会の組み合わせでの、このような機会を持てば、より効果が見込める。それに、意見を述べるより、会員の意見を集約したものを執行部が代表で述べるのが良いと思う。
- ・議会議員の方々と商工会会員との意見交換会が初めて行われたのは、とても有意義であった。
- ・議員の皆様、大変お疲れの所、ご苦労様でした。
- ・平成19年に、町長様、議長さまの方へ 狛田駅中、駅前の開発で地域の住民、又は、商業者 約1,000名の署名を戴き、請願書や要望書を提出し、議会で主旨採択されていますが、その後、再々、ご検討又ご審議されたのでしょうか。もうすでに約9年経過しております。いかがでしょうか？

[一般住民]

- ・自主防災活動について、地区によっては、発足以後の活動の状況は、把握されていないと思います。町もしくは消防署の方で毎年監査は必要だと思います。
- ・あまりにも参加者が少なすぎます。
- ・意見交換会の時間をゆっくり取ってはどうか。

(4) 設問4「報告会の内容に関する意見」

[青少年健全育成協議会]

- ・報告会に出席される前に、各議員さんは資料に目を通して、誤字、数字確認はしておくべきである。議会事務局の職員に押しつけて、作成された感が見られる。
- ・今後も大いに期待しています。これに結果を出さずにやってもらいたい。神や佛やないので、なかなか質疑となると難しく思います。町民の代表として、個人の要望がたくさんある中で、町が良くなってほしいのは同じ想いです。頑張ってください。地区では、代表のない議員さんも、代々の地域の意見も、たまにはお聞きください。

[商工会]

- ・もう少し、細部の資料で話したい。
- ・報告は、資料を読むだけでなく、御自分で理解度をもっと高めた上で、報告された方が良いと思います。毎日(回)会議されておれば、当然だと思いますが、この点はどうでしょうか。
- ・各委員会の議員の方々の報告会は適切で良かった。

[一般住民]

- ・自主防災発足を考えている。参考にしてみたい。
- ・参加者が少ないため、さらなる情報発信が必要であると感じました。参加者を増やすために、もう少し気軽に参加できる仕組みも考えないといけません。例えば、茶話会的なものや立食で軽食を出しながら議員さん方のお考えを聞かせて

いただくなどはどうでしょうか。

- ・もう少し時間が有れば?くわしくしてほしかった。行政側も入れればいいと思う。

(5) 設問5「町議会全般についての意見」

【 青少年健全育成協議会 】

- ・日頃から精華町の発展に頑張っておられるのは理解されますが、役場などに行くと見ますと、職員には俺は議員だという顔で接している方も見うけられます。確かに住民から政策アピールをされ信任を受け、当選されたのは理解できますが頭が高い感じがします。

【 商工会 】

- ・議員各位の報告会を総合で実施してほしい。
- ・今回の様な場所での報告は、一般町民の方にアピールする絶好のチャンスだと思います。議員さん個人への一言のあいさつがあったら良いと思います。

【 一般住民 】

- ・はじめてこの機会に参加しましたが、一般町民にとって議会の役割もしくは内容が理解されていないと思います。この様な機会をふやせばいいと思うけど…。いろいろ考えて下さい。

〈 報告書作成にあたって 〉

議会報告会の実施報告書作成にあたっては、発言者の内容やアンケートへの記載内容を可能な限り、忠実に記録することとしています。

